

県営水道料金
20%値上げ

病院局と同じように 県が「長期貸付け」すれば

水は命！値上げは回避できる

物価高のもと県民生活や中小零細業者の営業に深刻な影響を与える20%もの県営水道料金の値上げ。県は「赤字」の理由に、物価高騰で人件費、資材等が上がり、水道管等施設の更新費用も必要だから、と言います。しかし現行の仕組みを活用することによって、県営水道利用者に負担させなくて済みます。

県病院局の病院事業に県が長期貸付け

地方公営企業法（第18条の2）は「地方公共団体は、一般会計から地方公営企業の特別会計に長期の貸付けをすることができる」としています。実際、病院局は、病院経営のため、県から「長期借入」をしています。

病院局の県からの長期借入

(千葉県病院事業決算及び事業報告より)

2008年度	16億円	2011年度	6億円	2023年度	37億円
--------	------	--------	-----	--------	------



- * 2024年度2月補正予算で34億円の借り入れが必要
- * 2025年度当初予算で25億円を借り入れ

企業局も病院局のように
「長期借入」によって
料金値上げはストップ
できます。
新たな条例制定は必要
ありません

「県民党、を掲げながら
「自民党と連携」する知事

新聞報道によれば、昨年12月県議会で最大会派の自民党は、県営水道料金値上げの方針を明らかにした知事に質問。知事選を控える中、知事と協調したい自民党県連執行部は、知事のマイナス材料になりかねない値上げに関する質問は、当初予定してなかった。しかし、知事側から質問を促され、急ぎよ盛り込んだという。

自民党幹事長は非公開の議員総会で「知事選に（自主投票のような）中途半端な形で臨むべきではない」と訴え、逆に支援を打ち出せば、与党として2年後の県議選では「知事」と並んだ2連ポスターなどが使えて、有利に戦える…。



加藤 英雄

(柏市)
総務防災常任委員



みわ 由美

(松戸市)
健康福祉常任委員



丸山 慎一

(船橋市)
県土整備常任委員



浅野ふみ子

(市川市)
文教常任委員